

# Rびん回収率 UP キャンペーンの報告

2022年9月～12月におこなわれた生活クラブ連合会のRびん回収率UPキャンペーンの結果が出ました。生活クラブ生協大阪は以下になりました。

キャンペーン応募数	830件	(紙 703件、Web 127件)
返却されたRびん	34,557本	
「えのき茸茶漬」当選数	48本	

\*プレゼントの数は、全体で1600個のうち全国のRびん全種類(牛乳びんは除く)の返却合計本数に対する単協の返却本数で決まりました。当選された方、届くのをお楽しみに！  
プレゼントは厳正な抽選の上、当選された組合員に配送便にてお届けします。

2021年11月～2022年12月の回収率は以下になりました。

	900ml	500ml	360ml	UD350ml	ドレッシング	中口 200ml	全体
回収率	87.70%	71.40%	71.20%	70.70%	63.00%	50.50%	74.18%

いま「自主回収容器」として国に認定されている900mlと500mlのRびんは回収率80%以上を目標にしています。900mlは87.7%と目標を大きく超過達成できました。一方、500mlは71.4%で残念ながら目標を達成することができませんでした。

Rびんの消費材には、おいしいジュースやドレッシングなど魅力的な消費材がいっぱいあります。Rびんを利用して、回収するこのグリーンシステムは、自分たちが出来る時代の先端を行くエコな生活の一つです。

生活クラブのホームページにある「ピンセントくんとリユースの旅」は、回収されたRびんが洗浄され再使用される様子がわかる動画です。ぜひご覧ください。

牛乳びんと、6種類のRびんを回収しています。使い終わった空びんは自治体の資源ごみには出さず、配送便で必ず生協に返してください。



ピンセントくんとリユースの旅

生活クラブの自慢のしくみ♡

<なぜ？なに？グリーンシステム>学習会報告

2022年11月17日 中央公会堂



## プラスチックごみ問題の現状・・・

私たちの生活にはなくてはならないプラスチックですが、プラスチックごみが環境に深刻な影響を与えています。世界各地の海岸が海に流出したプラごみでいっぱいになり、餌と間違えて飲みこんだ生き物が命を落とす…。

さらに、資源ゴミとして回収されても70%は焼却処理され地球温暖化の一因になっています。プラごみの多くはペットボトルなど使い捨てのもの。再びプラスチックとしてリサイクルされて利用されているのは、わずか5%以下です。

そんなごみ問題を解決できるしくみが、生活クラブが1994年から取り組んでいる「グリーンシステム」です。なかでも、「びんのリユース」は地球にやさしいのです。



## 生活クラブのグリーンシステム・・・

- ① びんのリユース
- ② 牛乳キャップ、サイドスコア、消費材の入ったポリ袋のリサイクル
- ③ 紙製の卵パックの回収

リユースびん(Rびん)は、食べ物の保存に優れたガラスびんです。6種類に統一して輸送効率がアップするようにさらに軽量化し、コーティングして強く扱いやすいなど改良を重ねてきました。

## キャップやラベルを簡単に取る方法・・・

- ・ラベルは、牛乳パック使って水やお湯につける。・濡れた台拭きなどを巻きつける。
- ・キャップは、キャップ部分をお湯につける。
- ・「ブラキャップをとりマウス」を使う。
- ＊ラベルをはがすことやキャップを取る事が難しい時はそのまま配送便で返却してください。



## 意見交換・・・

家庭から出るプラごみは？・・・「ペットボトルや食品トレーやパックなど食品包装のごみが多い」ごみを減らす方法は？・・・

「好きなキャラクターデザインの水筒など使いたいと思えるものを買うと子どもが進んで使う」「生ごみは乾かして捨てる。」「無駄に包装が大きいものは避ける」「袋はもらわない」「野菜の包装に使われている袋をごみ袋替わりに利用する」等  
その他、「実演が良かった」子育て世代の方からは「子どもがいて、プラスチックに頼りがち」という声もありました。



食べておいしい、使って地球にやさしいRびん入り消費材！

いっぱい利用して、必ず返却してくださいね。

